

科目名	栄養科学		
英語名	Nutritional Science		
開講期	後期（秋学期）火/3	選必区分	関西大学（選択必修） 大阪医科薬科大学（選択）
単位	関西大学 2・大阪医科薬科大学 1		
担当者名	細見亮太		
授業概要			
<p>栄養学の基礎的事項を幅広く学ぶ。栄養の概念や、各栄養素の化学的性質、栄養素別の消化と吸収の仕組み、その後の代謝や生体内での利用、生理的意義、栄養素間の相互作用について学習する。生化学の内容と被る部分はあるが、栄養素から見た内容と理解して、講義を受講して欲しい。</p>			
到達目標			
<p>①知識・技能の観点 栄養学の基本事項を理解してください。</p> <p>②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 日常生活の中で栄養学の知識が活用できることが望ましいです。</p> <p>③主体的な態度の観点 復習を十分にすることが必要です。</p>			
授業計画			
<p>第1回 栄養学の目的 第2回 糖質の栄養（1） 第3回 糖質の栄養（2） 第4回 脂質の栄養（1） 第5回 脂質の栄養（2） 第6回 たんぱく質の栄養（1） 第7回 たんぱく質の栄養（2） 第8回 ビタミン（1） 第9回 ビタミン（2） 第10回 ミネラル（1） 第11回 ミネラル（2） 第12回 食物繊維 第13回 エネルギー代謝 第14回 食事摂取基準</p> <p>オンデマンド配信授業回 栄養学を学ぶにあたって（授業動画 60分+学習課題 30分）</p>			
授業時間外学習			
<p>授業時間内にすべてを理解することは不可能と思います。説明できていない項目もありますので、教科書、配布物、参考書を十分に読み返してください。</p>			
成績の方法			

(関西大学)	定期試験を行わず、到達度の確認(筆記による学力確認)で評価する。原則としてテスト100%であるが、受講態度などを加味することもある。成績評価方法が変更になった場合は、インフォメーションシステム等で連絡します。
(大阪医科薬科大学)	定期試験の代わりにレポートで総合評価する。
成績評価の基準	
(関西大学)	<p>①知識・技能の観点 講義で伝えたことが理解できているかを確認します。</p> <p>②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 具体的な状況を設定し、どのような行動が必要かを確認します。</p> <p>③主体的な態度の観点 講義をしっかり聞いていたかを確認できるような試験にします。</p>
(大阪医科薬科大学)	総合点の60%で単位取得となる(到達目標にしていること)
教科書・参考書等(書名・著者・出版社)	
教科書	田地陽一 編 栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学羊土社 9784758113779
参考書	佐々木努 編 エssenシャル栄養化学 講談社
担当者への問合せ方法	<p>オフィスアワー：原則として講義終了後</p> <p>その他：LMSを通じた質問を原則とします。対面での対応を希望する場合は、個人研究室に来てください。</p>
備考	
<p>①配信元：関大 LMS</p> <p>②配信時期：具体的な配信時間や期限は、関大 LMS のお知らせに掲示します。</p> <p>③質問対応：質問は対面授業時または関大 LMS メッセージで受け付けます。</p>	